



た ま い                      た け じ  
玉 井                      武 二 氏

生年月日    大正2年10月12日生

住      所      田辺市湊

大正2年(1913年)10月、日高郡南部町(現日高郡みなべ町)に生まれる。

高校で教鞭をとるかたわら、水彩画ひとすじに精進。日展入選多数、日本水彩画展文部大臣賞、関西水彩展大阪市長賞等。

日本水彩画会、一水会、関西水彩画会会員として中央にも名をなす。梅や鯉を画材とした水彩画は有名。画面の明るさと叙情詩的風格ある作風で知られる。市展審査員。

新宮高等女学校教諭を経て田辺中学校教諭で応召して戦地に赴き、タイ国で負傷。

戦後、田辺高等学校教諭を務め、昭和47年(1972年)退職。

昭和26年(1951年)、田辺肢体障害者福祉協会結成に尽力し、初代会長を長く務めるなど身体障害者福祉向上に寄与。千葉高等園芸学校(現千葉大学)卒。